

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和05年06月23日(金)

事務事業		保育政策企画調整事務		担当課	保育課	担当係	保育政策係	管理番号	31111
総合計画	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり	根拠法令 個別計画等	子ども子育て支援法、第2期深谷市子ども・子育て支援事業計画				
	小項目	2	保育環境の充実						
	主要プロジェクト								
事業概要		保育政策に係る企画調整、保育施設に関する総合的な企画及び調整などを行う。							
目的 ※何のために		保育施設に関する総合的な企画及び調整…保育に対するニーズ量に的確に把握し、施設を利用できるようにするため。							
対象 ※誰・何を対象に		総合的な企画及び調整…市内の認可保育所、認定こども園及び地域型保育事業							
手段 ※どのように		総合的な企画及び調整…保育に対するニーズ量に対し、的確に利用定員を確保していく。							
成果 ※何を求めるか		総合的な企画及び調整…保育を必要とする方が必要な保育サービスを受けられるようにする。							
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他( )							
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)	
本事業の 主な業務		・ 保育政策の企画及び調整				・			
		・ 保育施設に関する総合的な企画及び調整				・			
		・ 幼児期の保育に関する研究				・			
		・				・			
		・				・			
		・				・			

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年度別計画		第2期子ども・子育て計画	第2期子ども・子育て計画	第2期子ども・子育て計画	第2期子ども・子育て計画		
事業費	予算(現額)	0	0	0	0		
	決算額	0	0	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	0	0	0		
		一般財源	0	0	0		
人件費	従事職員数(人)	0.95	1.14	1.18	1.18		
	人件費相当試算※	7,373,819	8,971,295	9,671,737	9,671,737		
	総事業費試算	7,373,819	8,971,295	9,671,737	9,671,737		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	利用定員のあり方についての 検討回数	目標値	回							
		実績値		2.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所		年度により保育ニーズが異なることから一律的な目標は設定しない / 子ども子育て会議などでの検討回数							
	実績値の算出式									
成果指標 1	子ども・子育て支援事業計画 計画的な利用定員確保	目標値	%	100.00						
		実績値		100.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所		計画どおり確保することが良好な保育環境の確保につながるため、目標は100%とする / 2・3号認定 確保量／計画値							
	実績値の算出式									
成果指標 2	2号・3号認定入園率（翌年 度4／1現在）	目標値	%							
		実績値		93.20						
	目標値の算定根拠/実績値の出所		一律的な目標は設定しないが90%～100%になるよう確保・調整する。 / 入園者数／定員数							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。  
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。  
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。  
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	令和4年4月1日時点の待機児童数は0人であり、利用定員を新たに確保する必要はなかった。しかし、地域によっては少子化等の影響を受け定員に満たない園もある。市は利用定員減について一定の基準を設け、令和6年度以降の利用定員減について、各園に示したところである。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	第2期深谷市子ども・子育て支援事業計画に掲げる利用定員を確保することができた。また、利用定員についての市の考えと、利用定員減する場合の一定基準について、各園に示すことができた。 令和5年4月の入園率は、保育料完全無償化の影響により前年度に比べ増加した。
			評価者 保育政策係長 荻塚 巻映

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。  
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	保育政策企画調整事業については、現在のところICTの活用及び事業の改善を行う必要なし。
			評価者 保育政策係長 荻塚 巻映

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和3年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	保育政策企画調整事務	担当課	保育課	担当係	保育政策係	管理番号	31111
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		第2期深谷市子ども・子育て支援事業計画に掲げる確保の方策（利用定員）を確保することができた。しかし、地域によっては、定員に満たないなど格差も出てきている。 保育料無償化による保育園入園希望者の増加も鑑み、今後も保育ニーズを的確に把握し、適切な定員確保に努める。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	こども未来部次長兼保育課長 坂倉 茂				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和5年度に実施する 改善・改革案 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	
令和6年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	

8. 評価指標グラフ

